

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成22年8月12日(2010.8.12)

【公表番号】特表2009-541262(P2009-541262A)

【公表日】平成21年11月26日(2009.11.26)

【年通号数】公開・登録公報2009-047

【出願番号】特願2009-515865(P2009-515865)

【国際特許分類】

C 0 7 C 233/78 (2006.01)

A 6 1 K 51/00 (2006.01)

C 0 7 C 231/12 (2006.01)

C 0 7 B 59/00 (2006.01)

【F I】

C 0 7 C 233/78 C S P

A 6 1 K 49/02 C

C 0 7 C 231/12

C 0 7 B 59/00

【手続補正書】

【提出日】平成22年6月21日(2010.6.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

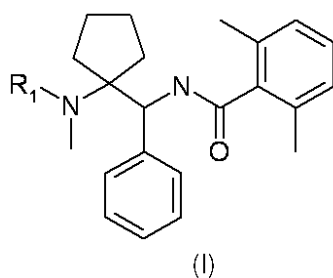
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

式 (I) :

【化 1】



(式中、 $R_1$  は、 $^3\text{H}$ 、 $^{11}\text{C}$ 、 $^{14}\text{C}$ 、 $^{13}\text{N}$ 、 $^{15}\text{O}$ 、 $^{76}\text{Br}$ 、 $^{18}\text{F}$ 、 $^{123}\text{I}$ 、 $^{125}\text{I}$ 、 $^{131}\text{I}$ 、 $^{75}\text{Br}$ 、 $^{76}\text{Br}$ 、 $^{77}\text{Br}$ および $^{82}\text{Br}$ から選択される放射性核種を含むか、またはこれらからなる放射標識基である)の化合物またはその塩もしくは溶媒和物。

【請求項 2】

$R_1$  が、 $^{11}\text{C}$ を含む  $\text{C}_{1-6}$  アルキル基である、請求項 1 記載の化合物。

【請求項 3】

$^{11}\text{C}$ -N-メチル]-N-[ [1-(ジメチルアミノ)シクロペンチル](フェニル)メチル]-2,6-ジメチルベンズアミドまたはその塩もしくは溶媒和物である、請求項 1 記載の化合物。

【請求項 4】

2, 6 - ジメチル - N - [ [ 1 - ( メチルアミノ ) シクロペンチル ] ( フェニル ) メチル ] ベンズアミドを式 ( I V ) :

$R_1 - X$  ( I V )

( 式中、 $R_1$  は、 $^3H$ 、 $^{11}C$ 、 $^{14}C$ 、 $^{13}N$ 、 $^{15}O$ 、 $^{76}Br$ 、 $^{18}F$ 、 $^{123}I$ 、 $^{125}I$ 、 $^{131}I$ 、 $^{75}Br$ 、 $^{76}Br$ 、 $^{77}Br$  および  $^{82}Br$  から選択される放射性核種を含有する基であり、 $X$  は脱離基である )

の化合物と反応させ；その後、任意にその塩または溶媒和物を形成することを含む、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項記載の化合物の調製法。

**【請求項 5】**

療法において使用される請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項記載の化合物。

**【請求項 6】**

G l y T 1 リガンドまたは S P E C T リガンドとして使用される、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項記載の化合物。

**【請求項 7】**

G l y T 1 結合試験において使用される請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項記載の化合物。

**【請求項 8】**

哺乳動物において G l y T 1 を標識するのに、哺乳動物において G l y T 1 を発現させるのに、G l y T 1 を画像診断するのに、哺乳動物において G l y T 1 を発現させる組織を画像診断するのに、哺乳動物の脳におけるグリシントランスポーターサブタイプ 1 ( G l y T 1 ) を画像診断するのに、または哺乳動物組織における G l y T 1 機能を検出または定量化するのに用いられる、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項記載の化合物。

**【請求項 9】**

哺乳動物がヒトである、請求項 8 記載の化合物。

**【請求項 10】**

哺乳動物において G l y T 1 を標識するための、哺乳動物において G l y T 1 を発現させるための、G l y T 1 を画像診断するための、哺乳動物において G l y T 1 を発現させる組織を画像診断するための、哺乳動物の脳におけるグリシントランスポーターサブタイプ 1 ( G l y T 1 ) を画像診断するための、または哺乳動物組織における G l y T 1 機能を検出または定量化するための組成物の製造における、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項記載の化合物の使用。

**【請求項 11】**

前記哺乳動物がヒトである、請求項 10 記載の使用。

**【請求項 12】**

請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項記載の化合物および少なくとも 1 つの医薬的に許容される担体、希釈剤または賦形剤を含む、神経障害または精神神経障害の治療用医薬組成物。